



テキパキ通信

発行者: 公明党豊島区議団一南池袋2-45-1公明控室 《木下ひろし連絡先》 長崎3-15-10

押しボタン信号(南長崎1-13)が存続へ

4月6日、南長崎在住の視覚に障がいをもつ豊島区身体障がい者福祉協会の小宮山副会長より、大和田通りの信号機を撤去するという看板に、恐怖と不安を綴ったご相談メールをいただきました。早速、同会の京谷会長と協議、署名で信号機存続の声を豊島区と目白警察に届けることになり、短期間のうちに大勢の地域の皆様に署名のご協力をいただくことができました。

又、長橋けい一都議会議員も相談者と現場を視察。切実な要望をうかがい、警視庁に働きかけ、4月12日には長橋議員と共に高野区長に約150名の署名簿をお渡しし存続を強く要望しました。4月14日には小宮山副会長と共に目白警察署の武井交通課長にも署名簿をお渡しし信号機存続を要望。「陳情の主旨を重く受け止め善処する」旨回答を頂きました。同日夕方には看板が撤去されるという最速の対応により、押しボタン信号機が存続できることになりました。今後ともユニバーサルデザインあふれる街づくりに国・東京都と連携して取り組んで参ります。署名にご協力頂いた皆様に心から感謝申し上げます。



障がい者のワクチン優先接種を要望

木下と公明区議団が高野区長に緊急要望



4月12日公明区議団は新型ワクチン接種に関して

- ①視覚・聴覚障がい者の優先接種
- ②移動が困難な高齢者や障がい者の方の移動支援策について

緊急要望しました。高野区長は国からの補助金も研究して検討すると回答。

中学校の保健室で生理用品配布を検討



豊島公明区議団が全国に先駆けて実現した「防災備蓄生理用品」の無償配布が、全国的な拡がりを見せ、国は新たな交付金を創設して「生理の貧困」対策が大きく前進しました。豊島区では、公明区議団が要望した、区立中学校での生理用品の無償配布の検討が進められ、全校の保健室での配布や個別トイレへの設置もモデル校で実施する準備を進めています。

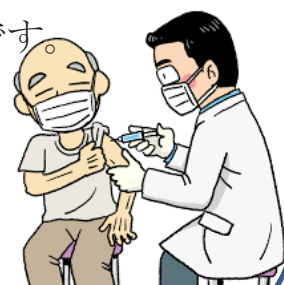
豊島区新型コロナワクチン接種情報

- 豊島区へは4月26日、5月6日に各1箱（約500人分）が供給予定で、その後順次入荷予定。新しい情報は区HP等で随時お知らせします。区はまずクラスター防止のため高齢者入居施設から接種を開始する予定です。
- 65歳以上の方へのワクチン接種クーポン券は5月から配付予定です。

豊島区新型コロナウイルスワクチンの相談窓口

電話番号：0120-567-153

受付時間：9時00分～18時00分（平日、土日・祝日）



【なんでも区民相談、お気軽に】
木下自宅TEL3554-4009 区役所9F公明控室 TEL 3981-1428
toskomei@atoshima.ne.jp ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

木下
動画

